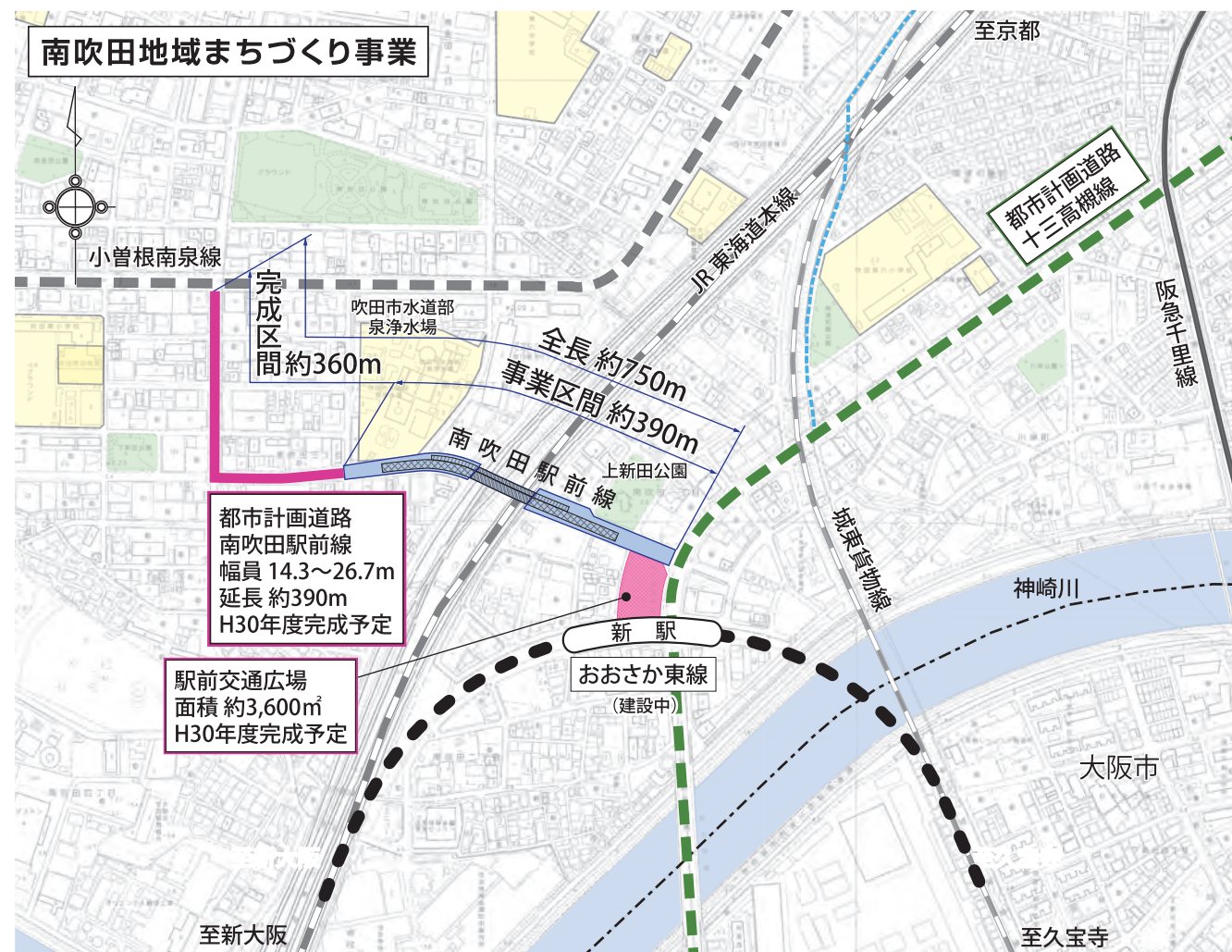


南吹田駅前線立体交差事業について

南吹田駅前線は、吹田市南吹田1丁目からJR東海道本線と交差して南吹田5丁目までの、おおさか東線の新駅駅前交通広場を含む、延長約750mの都市計画道路です。

南吹田3丁目から南吹田5丁目までの延長約360mは、南吹田第1土地区画整理事業において整備を完了しています。今回の事業では、駅前交通広場を含む未完成区間の延長約390mをおおさか東線新駅の事業に合わせて整備します。



事業経緯

昭和36年 8月24日 南吹田第1土地区画整理事業 都市計画決定
昭和40年 2月10日 南吹田第1土地区画整理事業 事業認可
昭和41年 6月13日 都市計画道路西吹田駅前線 都市計画決定
昭和51年 12月24日 南吹田第1土地区画整理事業 換地処分完了
平成21年 3月 南吹田地域のまちづくり基本計画の策定
平成23年 7月13日 北部大阪都市計画道路南吹田駅前線 都市計画変更
(名称を西吹田駅前線から南吹田駅前線へ変更)
平成23年 8月15日 北部大阪都市計画道路南吹田駅前線 事業認可

事業概要

事業名称	北部大阪都市計画道路事業 3・4・205-19号 南吹田駅前線(南吹田駅前線立体交差事業)
路線名	3・4・205-19号 南吹田駅前線
事業主体	吹田市
所在地	吹田市南吹田1丁目～南吹田3丁目
事業計画区間	約390m
道路幅員	14.3m～26.7m
道路車線数	2車線
事業認可期間	平成23年度～平成30年度

事業効果

南吹田地域は、昭和51年(1976年)に南吹田第1土地区画整理事業が完了し都市基盤整備が進められましたが、JR東海道本線、城東貨物線、神崎川に囲まれた状況にあり、土地の有効利用や都市機能のさらなる整備が望まれる地域です。

南吹田駅前線の完成により、JR東海道本線による地域分断の解消、吹田市南部の新しい地域拠点として都市機能の向上、おおさか東線新駅及び駅前交通広場の整備に伴う利便性の向上を図り、魅力的なまちづくりを目指します。

1 JR東海道本線による地域分断解消

- 吹田市南部における東西方向の交通路を確保します。
- 幹線道路の機能的なネットワークを形成し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保します。
- エレベーターを配置し、バリアフリーの動線を確保します。



現在の東西道路(市道南吹田57号線、上新田架道橋)

2 吹田市南部の新しい地域拠点としての都市機能向上

- 都市生活に必要な電力、水道等のライフラインの埋設スペースとなり、快適な生活環境づくりに貢献します。
- 広い歩道、植樹帯は、沿道を利用される方々にうるおいの空間を提供します。
- 災害時には、緊急車両の通行や延焼防止等のスペースとなり、地域の防災機能の向上に貢献します。

3 おおさか東線新駅及び駅前交通広場の整備に伴う利便性の向上

- おおさか東線新駅へのアクセス道路として整備します。
- 駅前交通広場を整備することで、鉄道とバス、タクシーなどとの乗り継ぎが便利になります。